

妙高高原南小

NO. 6 平成23年9月16日

8月25日に始まった2学期は、すでに3週間を過ぎました。子どもたちは、学校がある生活リズムにも慣れ、楽しく登校しています。また、6年生は12日（月）～14日（水）まで妙高市のフレンドスクールに参加し、たくましくなっ
て戻ってきました。学習とスポーツに励む2学期です。文武両道目指して、がんばってほしいです。

正直に明るい心で元気よく生活しよう

これは、9月の生活目標です。今回の目標は、子どもたちが決めたのではなく、生活指導部の教師が決めた目標です。1学期間、子どもの生活の様子と本校の徳育の目標「公平・公正・正義を貫こうとする子」を鑑みて今回は、「正直」をテーマに設定しました。

取組としては、9月1日に全校道徳を行いました。題材は「ジョージワシントンとアルカポネ」です。桜の木を切ったことを正直に話し、後にアメリカ合衆国大統領となったジョージワシントン、パンを盗んだことをごまかし、アメリカ合衆国最大のマフィアのボスとなったアルカポネ、この二人の生き方を比べた話です。1年生から6年生まで一堂に会し、真剣に話を聞き、考えました。このような全校道徳は初めてのことで、発達段階が違う子どもたちが、どう受け止めるか心配しましたが、導入としてはうまくいったと感じました。

この後、各学年部ごとに下のねらいに沿った「道徳」授業を行い、「正直」というテーマで作文を書きます。月末には朝会で代表者がその作文を発表します。

各学年部のねらい

- 1・2年生「うそをついたりごまかしたりしないで、素直にのびのびと生活する。」
- 3・4年生「過ちは素直に改め、正直に明るい心で元気よく生活する。」
- 5・6年生「誠実に、明るい心で楽しく生活する。」

自分の失敗や過ちを素直に認め正直に話すことは、たいへんな勇気がいることです。しかし、それをやることで真に反省し、生き方を改めて行くことができるのだと私は、考えます。

これらの道徳の授業をとおして、子どもたちが何を感じ、どんな作文を書くのか、たいへん楽しみです。ご家庭でも、お子さんの作文をご覧ください。

親子奉仕活動、たいへんありがとうございました。

9月6日（火）親子奉仕活動に53名の方々からご参加いただき、学校をきれいにさせていただきました。たいへんありがとうございました。

P T A 執行部の方々を中心に、普段手の届かないところの美化活動していただき助かりました。

21日よりall妙高あいさつ運動開始

すでにご承知のとおり、9月21日～30日まで第2回 all妙高あいさつ運動が行われます。朝の忙しい時間ですが、近くの通学路にお立ちいただき子どもたちに「おはよう！」の声かけをお願いします。子どもたちは、若干緊張するようですが、地域の皆様に見守られている安心感を感じています。どうぞ、よろしくをお願いします。